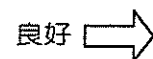


新旧対照表

旧					新						
項目		計画策定時 (18年度) 初期値	直近値 (21年度)	目標値 (22年度)	項目		現状値 (21年度)	目標値 (27年度)			
朝食を毎日食べる人の割合	幼児	82.9%	89.6%	↗	100%	幼児	89.6%	100%			
	小学校	81.2%	*91.1%	↗	100%	小学生	*91.1%	100%			
	中学校	77.9%	*86.6%	↗	100%	中学生	*86.6%	100%			
	高校生	73.6%	*77.2%	↗	100%	高校生	*77.2%	100%			
	男性	20歳代	31.2%	42.6%	↗	50%	男性	20歳代	42.6%	70%	●
		30歳代	50.6%	59.3%	↗	70%		30歳代	59.3%	70%	
	女性	20歳代	49.6%	63.6%	↗	70%	女性	20歳代	63.6%	90%	●
30歳代		70.4%	79.7%	↗	80%	30歳代		79.7%	90%	●	
肥満 ※BMI≥25	男性	30~50歳代	33.2%	30.2%	↘	20%以下	男性	30~50歳代	30.2%	15%以下	●
	女性	40歳以上	20.5%	15.6%	↘	15%以下	女性	40歳以上	15.6%	15%以下	
低体重(やせ) ※BMI<18.5	女性	18~20歳代	29.2%	31.5%	↗	15%以下	女性	18~20歳代	31.5%	15%以下	
メタボリックシンドロームを認知している市民の割合		30~64歳代	85.4%	93.9%	↗	100%	メタボリックシンドロームを認知している市民の割合		30~64歳代	93.9%	100%
食育に関心がある市民の割合			77.6%	92.6%	↗	90%	食育に関心がある市民の割合			92.6%	90%
食育を実践している市民の割合			77.6%	92.6%	↗	90%	食育を実践している市民の割合		20歳以上	65.2%	80%
食事バランスガイド等を参考に食生活を送っている人		20歳以上	16.6%	57.0%	↗	60%	食事バランスガイド等の指標を参考に食生活を送っている人		20歳以上	57.0%	60%
福岡市栄養成分表示の店事業の協力店舗数		52店	*91店	↗	200店	野菜を毎食食べる市民の割合		20歳以上	-	50%	
食生活改善推進員数		836人	*1,034人	↗	1,200人	福岡市栄養成分表示の店事業の協力店舗数 (福岡市健康・食育サポート店を含む)			*140店	300店	
小学校給食の残滓の割合(おかずのみ)		4.3%	1.3%	↘	2.1%	食生活改善推進員数			*1,034人	1,200人	
中学校給食の残滓の割合(おかずのみ)		14.6%	11.3%	↘	7.3%	食生活改善推進員が活動している校区数			*103校区	130校区	
自分の食事バランスについて考えていない高校生の割合		7.3%	1.8%	↘	0%	小学校給食の残滓の割合(主食を含む)			2.6%	2%	
福岡市の農林水産業を守り育てるべきと思う市民の割合		68.4%	70.4%	↗	74%	中学校給食の残滓の割合(主食を含む)			14.3%	10%	
学校給食への市内産農水産物利用割合(重量ベース)	米	3.5%	16.6%	↗	17%	バランスのよい食事を取る事を心がけている高校生の割合			*63.6%	80%	
	野菜	9.9%	9.7%	↘	14%	福岡市の農林水産業を守り育てるべきと思う市民の割合			70.4%	80%	
	水産物	0品目	1品目	↗	2品目	学校給食への市内産農水産物利用割合(重量ベース)		米	16.6%	20%	
食に対して「不安」「やや不安」を感じる市民の割合		42.0%	*46.3%	↗	35%	学校給食への市内産農水産物利用割合(重量ベース)		野菜	9.7%	15%	
						食に対して「安心」「どちらかといえば安心」を感じる市民の割合		水産物	1品目	2品目	
									*46.4%	50%	

成果指標の目標値への達成状況



良好



不良

\*22年度数値

\*22年度数値

■ :新たに追加した項目

◻ :一部文言に変更がある項目

● :新たな目標値を設定した項目